

記入例

赤太字の部分を記入してください。

第4号様式の3

簡易な収入見込額の申立書（申請者本人用） 【家計急変者】

○「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出

必ずチェックを付けてください。

要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

①下記にチェック（☑）してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

任意の月として記入した1ヶ月分の控除される前の給与収入額を記入してください。
収入が無かった方は、収入額が分かる書類に代えて申立書を提出してください。

R2年2月以降の月で、可能な限り申請月から直近の月を記入してください。（ひとり親になったのが直近の方は、ひとり親の資格を満たした月の翌月以降の月を記入してください。）

②申請者の令和2年2月以降の任意の月の収入（1か月）の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和 4 年 3 月分		円				注意事項
A	養育費					※養育費
					50000	
B	給与収入					※給与 ※給与 ※給与
					100000	
C	事業収入、不動産収入					※事業収入や不動産収入がある場合に、 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
					80000	
D	年金相当収入 (a - b)					※年金収入【a】-児童扶養手当相当額 をご記入ください。
					87375	
a	年金収入					※遺族年金や障害年金を含む公的年金 にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、 どの支給額がわかる書類をご提出ください。
					102625	
b	児童扶養手当相当額					※非課税年金（遺族年金・障害年金等） 場合、児童扶養手当相当額早見表を見 児童数に対する支給額をご記入ください。
					15250	

任意の月として記入した月に受けた養育費の金額を記入してください。

事業収入や不動産収入がある場合は、帳簿等を見て収入額（諸経費を控除する前の額）を記入してください。

「a 年金収入」から「b 児童扶養手当相当額」を引いた金額を記入してください。

年金収入がある場合は、年金額が確認できる書類に記載されている金額を1ヶ月分に換算して記入してください。
任意の月が年金の支払月でない場合も、今後1年間年金を受給する見通しがあれば記入してください。

上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

児童扶養手当の対象児童数 (申請日時点)	支給額（月額）
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,060円（月額）を加算してください。

A + B + C + D	円				※青枠の収入額の合計額をご記入ください。
収入合計額					317375

上記のA、B、C、Dを足した金額を記入してください。

× 12

③収入合計額（A+B+C+D）を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額 (収入合計額 × 12)						3808500
-------------------------	--	--	--	--	--	---------

上記のA、B、C、Dを足した収入月額を12ヶ月と計算して、年額見込にした金額を記入してください。

→扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。

（次ページに続きます）

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

属性	<input checked="" type="checkbox"/> 父母	<input checked="" type="checkbox"/> 父母以外の養育者
----	--	--

申請・請求者がどちらであるか、いずれかにチェックをしてください。

以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。
 ・父が死亡または生死不明かつ母がない児童
 ・母が死亡または生死不明かつ父がない児童
 ・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・母が婚姻によらないで懐胎した児童であって、母が死亡したものまたは母の生死が明らかでないもの
 ・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 ・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童

NO → 収入基準A
 YES → 収入基準B

(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方		
フリガナ 氏名	該当する場合は◎または○		フリガナ 氏名	該当する場合は○		
	16歳以上23歳未満の親族(◎)	70歳以上の親族、配偶者(○)		70歳以上(配偶者以外)の親族		
1 ソウカ イチロウ 草加 一郎	◎		1			
2 ソウカ シロウ 草加 二郎			2			
3			3			
			4			
			5			

申請日時点で扶養している児童や親族の氏名を記入してください。

(3) (2) でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額	(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
人数	収入基準額	人数	収入基準額		
<input type="checkbox"/> 0人	3,114,000円	<input type="checkbox"/> 0人	3,725,000円		
<input type="checkbox"/> 1人	3,650,000円	<input type="checkbox"/> 1人	4,200,000円		
<input checked="" type="checkbox"/> 2人	4,125,000円	<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円		
<input type="checkbox"/> 3人	4,600,000円	<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円		
<input type="checkbox"/> 4人	5,075,000円	<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円		
<input type="checkbox"/> 5人	5,550,000円	<input type="checkbox"/> 5人	6,100,000円		
<input type="checkbox"/> 人	円	<input type="checkbox"/> 人	円		

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

(3) でチェックした基準額	i	4,125,000 円	(3) でチェックした基準額	
(2) の◎の数×150,000円	ii	150,000 円	(2) の○の数×60,000円	
(2) の○の数×100,000円	iii	0 円	(○以外の氏名がない場合は、0円)	
収入基準額 (i + ii + iii)		4,275,000 円	収入基準額 (i + ii)	

表面で記入した年間収入見込額を記入してください。

【要件】表面に記入した年間収入額が収入基準額を下回っている方は、要件に該当します。

③(4)収入基準額 4,275,000 > ②年々収入額 (A+B+C+D) 3,808,500 円

【確認事項】 (各項目のチェック欄 (□) に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- 【要件】に該当します。
 - 収入額が分かる書類 (給与明細書や年金額改定通知書等) を提出しています。
 - 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回る事が明らかであるものではありません。
 - 本申立の内容に相違ありません。
- 必ず日付と氏名を記入してください。

令和 4 年 7 月 1 日

申請者氏名

草加 花子

該当する場合、チェックをしてください。